

# 「町長室」出前懇談会

## 町政運営に厳しい意見が続出！

4月10日の幌武意地区を最初に、町内10地区で行われた「町長室」出前懇談会。この懇談会は、「町長室」を各地区へ移動し、町民の皆さんとひざを交え「対話」を通じて今後の町づくりと一緒に考えていただこうと、春と秋の年2回実施しているものです。

懇談会は、益子町長の挨拶に引き続き、先の第1回定例町議会で議決された平成18年度町予算に見るひっ迫した町の財政状況や行財政改革の進捗状況などの説明が行われたのち、意見交換をしました。出席者からは「なぜこのような財政状況になったのか、原因は？」「なぜもっと早く説明を？」「役場の認識や計画が甘い」など、町政に対して厳しい意見が続出。それに対し益子町長は「町の現状について今後も積極的に説明に努めたい。」と理解と協力を求めました。なお、各地区の開催結果については次のとおりです。



(丸山地区)

(野塚地区)

(神岬地区)

### ◆ 開催結果一覧 ◆

開催日時	開催地区	参加人数	開催日時	開催地区	参加人数
4月10日(月) 午後6時～8時	幌武意地区	23名	4月17日(月) 午後6時30分～8時30分	野塚地区	32名
4月11日(火) 午後3時～5時	婦美地区	10名	4月18日(火) 午後3時～5時	神岬地区	14名
4月11日(火) 午後6時～8時	来岸・ 西河地区	19名	4月18日(火) 午後6時～8時	入舸地区	22名
4月12日(水) 午後6時～8時	美国地区	18名	4月20日(木) 午後3時～5時	丸山地区	19名
4月17日(月) 午後3時～5時	余別地区	31名	5月9日(火) 午後6時～8時	日司地区	6名
<b>合 計</b>		<b>10地区</b>		<b>194名</b>	

## ◆懇談会で出された主な意見等◆

### 行政運営に 十分な町民説明を

- ・地区懇談会の秋の実施時期は予算編成に町民意見を反映できるように(野塚)
- ・明るい話題の提供も (神岬、入舸)
- ・広域連合の具体的内容について(野塚)
- ・事業推進には十分な住民説明をすること (入舸)
- ・水道の蛇口を締める勇気も必要だ (婦美・幌武意)

事務事業関係  
(19件)

### 支所の存続に工夫を

- ・役場のスリム化、課統合は必要だ (幌武意、余別)
- ・びくに保育所、子育て支援センター、みなと保育所の違いと役割は (日司)
- ・入舸・余別支所の存廃問題について (来岸・西河、神岬、入舸)
- ・これ以上の町民負担には不安である (野塚、神岬)
- ・なぜもっと早く改革に着手を (美国)
- ・合併したら10億の赤字はなくなるのか (来岸・西河)

行財政改革関係  
(10件)

### 余別診療所存続を 町民運動で

- ・ゴミ有料化の方向について (来岸・西河)
- ・国保診療所への無料送迎バス運行 (幌武意、来岸・西河、丸山)
- ・道立余別診療所の存廃問題について (来岸・西河、野塚)
- ・在宅介護支援センターの今後の運営方針 (幌武意)

福祉・保健・医療関係  
(13件)

### 税等の滞納対策の強化を

- ・まじめに税金を払っている人と払わない人の不公平感について (全地区)
- ・多く見積もった地方交付税は確保できるのか (来岸・西河、野塚)
- ・累積赤字の原因は何か (幌武意、来岸・西河、神岬、入舸、丸山)
- ・このような財政状況になる前にもっと早く説明してほしい (美国、入舸)
- ・財政再建団体転落で町民生活にどのような影響があるのか (入舸)
- ・滞納の現状と対策の強化を図ること (幌武意、来岸・西河、美国、余別、神岬、丸山、日司)

財政・税金関係  
(26件)

### 美国地区水道加入促進を

- ・遭難者に対する当事者費用負担制度の導入を (野塚)
- ・議員数は適当か (来岸・西河)
- ・水道減免制度の適用者は (神岬)
- ・美国地区の水道加入促進を (全地区)
- ・美国(船瀬地区)水道計画時の住民説明が不十分でこれが加入率低迷の一要因である (入舸、丸山)
- ・社会福祉協議会への善意の寄付金の有効活用を (幌武意)

町政一般  
(31件)

### 岬の湯しゃこたん運営 に厳しい意見が続出

- ・岬のしゃこたん経営健全化へ真剣な議論が必要だ (婦美、余別、入舸)
- ・岬の湯しゃこたんの赤字は診療所の二の舞いにならないような決断を (婦美)
- ・岬の湯しゃこたんの高齢者優待利用のあり方について (神岬)
- ・水産種苗センターの赤字と存廃問題について (来岸・西河、神岬)

施設関係  
(20件)